

皆さんからの陳情・請願は 次のとおりとなりました

9月定例会で審査した陳情・請願の委員会、本会議の採決結果

名 称	提出者	付託委員会 (採決結果)	本会議 採決結果
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出に関する陳情	鳥取県米子市 白根 晴子	教育民生 (趣旨採択)	趣旨採択
義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情	鳥取県教職員組合西部支部 支部長 藤本 敏秀 鳥取県高等学校教職員組合西部支部 支部長 山中 卓也	教育民生 (趣旨採択)	趣旨採択
少人数学級の推進をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情	鳥取県教職員組合西部支部 支部長 藤本 敏秀 鳥取県高等学校教職員組合西部支部 支部長 山中 卓也	教育民生 (採 択)	採 択 意見書提出
軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本久美子	教育民性 (継続審査)	継続審査

内閣総理大臣等に提出した意見書

少人数学級の推進を図るための国の予算措置を求める意見書

国は、小学校1年生および2年生の35人以下学級実施のための予算措置を打ち切った。

しかし、本町をはじめ多くの自治体は厳しい財政状況の中、少人数学級の重要性を認識し、各自治体の経費で少人数学級を実施している。

学習指導要領が新しくなり、授業時間数や指導内容が増加する中、子どもたちにきめ細やかな指導を行うには少人数学級は必要であり、国はその必要性を認識し予算措置を講じるべきである。

よって、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成26年9月26日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣、地方創生大臣、衆議院議長、参議院議長 様